

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等ディサービス にこふる		
○保護者評価実施期間	R7年11月1日		R7年11月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57名	(回答者数) 44世帯
○従業者評価実施期間	R7年9月1日		R7年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年12月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法令基準スペースよりも広いスペースの確保ができています。	施設の広さを活用し、さまざまな運動活動のプログラムを提供しています。プログラムを通じて、健康的な体作り、心地良い疲労感の獲得、体力向上、体幹強化、力加減トレーニングをメインに、その他スポーツを通してのコミュニケーション能力向上やルールを守る大切さや守る事での楽しさが理解できるように支援しています。	職員研修、職員間の情報共有の強化を行い、新しい支援方法の提供や年齢、特性、目標に合わせて支援方法を考え利用児童により良い支援提供ができるように考えていきます。
2	日常支援部分で保護者様との連携やコミュニケーションが充実している。	日々子どもたちの様子を、連絡帳及び送迎時に保護者に伝えたり、モニタリング時や来所時に情報共有を行ったりすることで、職員と保護者様との信頼関係を深めています。保護者様限定のSNSを活用して、行事の様子や写真や連絡事項を配信しています。	個別面談の希望がアンケート結果で見られたため、改めて周知し、更なる利用児童の目標達成の為に保護者様の相談や不安解消に努めていきます。
3	行事内容が充実している。	アンケート結果をもとに、ご家族の希望を取り入れ提供しています。季節を感じられる行事や、ご本人の希望に沿って活動内容を選択制にする等、工夫しながら実施しています。	利用児童の成長段階に必要な能力、将来の就職・就労に必要な能力に合わせて行事内容をより深く考えていきたいと思えます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	プログラム周知、マニュアル周知、避難訓練の実施など行っているが、保護者様に周知できていないところがある。	保護者様限定のSNSの登録されていない方や、掲載しているホームページの存在を知らない保護者様もいる可能性がある。	ホームページに掲載した際、SNSを使用している保護者様への報告をおこなう。緊急時、災害時に事業所からの連絡方法としてSNSを使う場合があるためSNSの登録をして頂けるように改めてご協力を仰ぐ。
2	日々様子をご家族と共有する面接等の機会や、ご家族も参加できる行事、研修会を実施してほしいとの声が上がっている。	ご希望する保護者様には面談を行っているが、周知されていない。	ご希望の保護者様に対して個別に面談を行う。また研修会等についてはご希望が多かった場合、実施を検討する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等ディサービス にこふる
------	-----------------

公表日
利用児童数

令和7年 12月 1日

57名

回収数44世帯

	チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	43			1		・汗だくで走り回っていいと思います。 ・広々としたスペースがあり子供も楽しくしています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	37	2		5		・手厚いと思います。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか。	43			1		・クールダウンの時に使えるところがあるのがありがたい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	42	1		1		・キレイだと見学の時も思いました。子供に合わせてくれます。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	41	3				・いつも助かっています。	
	6 事業所が公表している支援プログラム（※2） は、事業所の提供する支援内容と合っていると思 いますか。	41	1		2			
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者の ニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後 等ディサービス計画（個別支援計画）（※3）が 放課後等ディサービス計画には、放課後等ディ サービスガイドラインの「放課後等ディサービスの 提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの	42	1		1		・いつも親の事も子供の事も考 えてくれていて、作成してくれ ていると思います。	
	8 放課後等ディサービス計画に沿った支援が行われ ていると思いますか。	41	2		1		・バツと見ても分かりやすく設 定してもらえるので助かりま す。	
	9 放課後等ディサービス計画に沿った支援が行われ ていると思いますか。	42	1		1			
	10 事業所の活動プログラム（※4）が固定化されな いよう工夫されていると思いますか。	40	4					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他 のこどもと活動する機会がありますか。	20	8	3	13		・機会があれば交流を望みま す。	公園や地域の交流センターな どで地域の子供達と交流す る機会があります。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラ ム、利用者負担等について丁寧な説明がありまし たか。	38	1			5	・いつも丁寧だと思います。		
13 「放課後等ディサービス計画」を示しながら、支 援内容の説明がなされましたか。	36	3			5			

	チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	7	7	11	5	・研修会といった改まった形ではないが、子供とのかかわり方への悩みを共有し前向きな関わりの提案、聞き取りをしても	保護者様に開催する研修会はありませんが、今後検討させていただきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	38				6	・とても良くしてもらっている。様子をきいて家でも参考にすること多々。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	4	5	2	5	・助言をくださる先生がほぼ固定です。 ・親が分からない子供の一面や悩みも聞いてくれる。	固定させていただいております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	1			5	・あたたかい言葉かけ、本人への優しい視点に学ぶべきものを感じる。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょう	5	10	8	16	5	・今までこのような保護者同士の交流会の場に参加したことがないので、開催しているようで	保護者向けの研修・座談会を計画する予定でおります。イベントにきょうだいの参加
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	3	1	4	5	・相談や提案にのってもらい助かっている。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	38	1			5	・様子をよく教えてもらっている。対応も参考になる。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	38	1			5	・LINEでの活動報告とても良いと思います。 ・SNSは分かりやすくアップしてくれているので嬉しいです。	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	37	2			5			
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されてい	30	4		5	5	・実施されているのかもしれませんが、認識できていないので、もし実施されているようでしたら、お便りやLINEの方で	年に3回防災訓練を行っております。LINE等で配信させていただきます。従事者には必ず知らせて
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	2		9	5		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	39	2		1			
	26 事故等(怪我等を言む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	43	3				・些細な事も伝えてくれるので助かります。	
27 こどもは安心感をもって通所していますか。	44					・毎週楽しみにしています。 ・笑顔で通っています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	28	42	1		1		・気のあう同年代のお友達に出会えた事に感謝です。	
	29	44					・できれば、もう1日増やして頂けるとありがたいです。 ・通えて良かったです。	空気ができ次第ご連絡させていただきます。

☆ご意見・ご要望・今後取り入れてほしいイベントなどございましたらご記入下さい。

【イベント】

- ・ビームさんなどのお仕事体験イベント、またありましたら申し込みしたいと思います。
 - ・スキー教室、英会話教室、サッカー、ドッチボール、その他スポーツ体験、ROUND ONEへ行こうなどやってほしい。
 - ・バス、電車を利用した活動をもっと行ってほしいです。
 - ・チョコレートにチョコペンなどで絵など（好きなキャラクターとか）を書いてみんなで楽しみたいそうです。
 - ・楽しみにしているイベントは逃走中です。開催できる事を楽しみにしています。
 - ・最近はおでかけよりも、お菓子のクッキングやマジックショーなど室内での活動が好きなようです。
- たくさんのご意見ありがとうございます。今後のイベントの参考にさせていただきます。

【面談・参観】

- ・契約時以来、見学や資料の説明の機会が無く忘れていた事もあるので、面接や参観が1度でもあると良いと思います。
- ・1年に1回ぐらい面接をして欲しいです。にこふるではどんな様子なのか、家での様子など共有できればと思います。
- ・保護者と子どもの交流の場（遊んでいる様子を見てみたい）があるのなら、都合があれば参加してみたいです。

→ご希望の方、ご相談ください。日程を調整して面談をおこなわせていただきます。

- ・いつも子どもに寄りそっていただき、ありがとうございます。
- ・いつも楽しいイベントを考えてくれてありがとうございます。
- ・今日の様子を帰りの際に伝えていただいたり、記入していただいているので、その日に何をしたのかなどがわかってとてもありがたいです。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後等デイサービス にこふる		2025年 11月 1日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	法令を遵守したスペースを確保しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	法令で必要をされる配置をしています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	運動向上や自由な想像力を育むことが出来るような設備を取り入れています。また障害の特性に応じてバリアフリー等環境に配慮しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	職員による出勤時の清掃と生活スキルアップを目標とした児童の清掃をおこなっています。学習スペース、運動スペース、おもちゃスペースと分けて活動できるように配慮しています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個別学習スペース・着替え部屋の2部屋を必要に応じて使用可能となっています。児童の特性に合わせてクールダウンや悩み相談スペースとして使用しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	業務は分担制としており、各担当者が目標設定を行っております。毎朝及び、月に一度の定例会議を実施しています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	保護者様への満足度アンケートを実施し、業務改善につなげています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	日々職員の意見を聞き、職員間で検討し改善に努めています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	現在実施の予定はありませんが、必要に応じて実施を検討してまいります。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	入職後、オリエンテーションを実施し、その後も全指導員に内部・外部研修を、継続的にしております。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	当社ホームページにて公開しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	計画期間ごとにアセスメントをおこない、支援計画を作成しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	毎月の定例会議の際に話し合いの時間を設け、共通理解のもとで支援を行っています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	放課後等デイサービスガイドラインをもとに、アセスメントを踏まえて課題を分析し、お子様一人ひとりに合わせた支援内容を設定しています。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	お子様の事例を共有・議論するケース会議を実施しています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	お子さま一人ひとりの個性、その時の興味、成長過程に合わせたプログラムを追求しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	アセスメントを基に、課題を分析し個別支援計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	支援開始前後に職員間での情報共有をおこなっております。	自分の役割をしっかりと果たせるよう事前の確認（話し合い）をもっとしっかりできたら良いと思う。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1		終了後なかなか時間がながい自分からもっと気付いたことがあればすぐに確認してその日のうちに振り返りを行ってきたい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	毎回支援記録をとり、定期的に振り返りをします。お子さまの成長や環境の変化に合わせて支援方法の見直しをしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	基本は6か月に1度モニタリングをおこない、服薬、成長、家庭・学校環境などに配慮して見直しをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	1	「4つの基本活動」を複数組み合わせ、お子さまが主体性を発揮できるよう支援を行っています。	まだ把握していないこともあるので、まずは確認してしっかり把握したいと思う。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	様々な体験を提供し、自発的に適切な行動が取れ、自信につながる体験を提供することを心掛けています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	日々、児童発達管理責任者がお子さまの支援に入り、状況の把握に努めるとともに、支援記録を基に指導員と課題分析した後、参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	あらかじめ近隣の協力医療機関を定めております。また、必要に応じて学校等の関係機関との連携を図る機会も設けております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	下校時に、学校での様子・支援方法に関して情報交換をしています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	就学前に、保育園の訪問、発達支援事業所と情報共有をおこなっております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1	相談支援事業所等の関係機関に、情報提供できる体制を整えています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		今後、児童発達センターとの連携を図る機会を設けていきたいと検討しております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	連絡調整し、児童館で過ごす機会を設けています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2	定期的に開催される、「自立支援児童部会」に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	毎回の支援終了後または、連絡帳にて一日の「振り返り連絡」をいたしております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	支援後の「振り返り連絡」の際、家庭での対応方法についてアドバイスしています。また、指導員がペアレント・トレーニングの知識を習得できるよう、研修を行っております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要事項を掲示しています。具体的な支援の内容については、支援計画書の提示面談時に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	送迎時などの弛緩を利用して意向を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	アセスメントを基に、課題を分析し個別支援計画を作成しています。都度文面と口頭での説明をおこない、同意を頂いています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	日々、必要に応じて、お時間を頂き面談をおこなっています。ご自宅での支援方法の助言や事業所内での支援方法の話し合い実行しています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1		グループでの情報共有会等を実施したいと検討しております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	事業所に受付解決責任者を選任し、苦情受付体制を整えています。いただいた苦情に対しては、社内で検討会議をおこない、全指導員に周知し、迅速かつ適切な対応を心掛けております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	書面にて毎月行事予定の発行と3か月おきに行事の様子を発行しています。SNSでは毎週行事の様子を配信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末は、パスワードを設定し情報の漏洩防止に努めています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	お子さま・保護者様の状態に応じて、視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達を実施しております。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	ホームページにて事業所の活動を発信しています。また敷地内にある同法人の事業所によるイベント開催により地域住民の方々に参加できるようになっております。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルを策定し、研修を実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	年間の事業計画に基づき、定期的に訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に確認しています。その後は連絡帳又は電話連絡にて状態の変化があった際に保護者様と取り合っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	すべてのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し、ホームページにて公開しています。職員に研修を行い、安全管理に努めています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	ホームページにて公開することでご家族様に周知していただいております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	マニュアルを策定し、研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様には、契約時に丁寧に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載しています。	